



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	10,564	18.0	1,801	44.7	1,638	30.6	1,021	13.3	1,021	13.3	1,367	△30.9
2022年12月期第2四半期	8,952	40.2	1,245	187.0	1,254	233.3	901	280.8	901	280.8	1,979	204.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	60.40	58.27
2022年12月期第2四半期	47.47	46.22

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	35,952	14,148	14,148	39.4
2022年12月期	34,861	13,224	13,224	37.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	62.00	62.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	31.00	31.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。  
 3. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2023年12月期（予想）については、株式分割後の配当金の額を記載しております。

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,100	7.7	3,500	9.5	3,000	4.7	2,100	2.4	2,100	2.4	115.00

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	16,923,200株	2022年12月期	16,827,200株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	1,344,785株	2022年12月期	1,344,714株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	15,508,961株	2022年12月期2Q	14,917,798株

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	—	—	68.00	68.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	68.00	68.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、景気後退懸念がありながらも概ね底堅く推移しました。物価指標もピークアウト感はあるものの依然として高水準にあるために金融引き締めが続き、日本の金融政策との対比から円安基調が継続しました。米国経済は、財政支援により押し上げられた設備投資と堅調な個人消費により、大幅な金利引き上げにもかかわらず大きな落ち込みは見せませんでした。しかしながら、オフィス需要は低迷しており、下期にかけては緩やかに減速するとの見方が主流となっています。また、日本の金融政策の修正から為替の動向も注視していく必要があります。

このような状況下、自動車向け、航空機向け、船舶向け、トラック向けが牽引した結果、当第2四半期連結累計期間は前年同四半期比で増収となりました。海上輸送の正常化による在庫調整や金利高の影響はあったものの、想定より円安で推移したことと販売数量の増加に加えて、物流コストやクレーム対応費用の低減もあり、利益面においては前年同四半期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益105億64百万円（前年同四半期比18.0%増）、営業利益18億1百万円（前年同四半期比44.7%増）、税引前四半期利益16億38百万円（前年同四半期比30.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益10億21百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

#### ①家具用

マクロ経済的要因の影響で家具市場は第1四半期から第2四半期にかけて減速し、特にヘルスケア向けは需要鈍化の影響がより顕著でした。一方で販売店向けは在庫状況が改善し販売増となりました。家具向け全体の売上は前年同四半期を下回りました。

この結果、家具用の売上収益は24億71百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。

#### ②自動車用

シート用素材が引き続き牽引し、更にシフトブーツ向け等の内装材も車両生産部品不足の緩和で増加に転じ、自動車向け全体の売上は前年同四半期を大きく上回りました。

この結果、自動車用の売上収益は45億55百万円（前年同四半期比30.8%増）となりました。

#### ③航空機用

ビジネスジェット向け、民間航空機向けともに、既存と新規のプログラムが堅調な中、需要が強く、航空機向け全体の売上は前年同四半期を大幅に上回る結果となりました。

この結果、航空機用の売上収益は11億53百万円（前年同四半期比68.0%増）となりました。

#### ④その他

その他事業分野には、RV・アパレル・船舶・トラック用などが含まれます。船舶向け製品が大きく伸長し、規制変更前のトラック向け駆け込み需要と相まって、金利上昇による需要抑制や在庫調整に伴うRV・アパレル向けの低迷を補いました。全体としては前年同四半期を上回りました。

この結果、その他売上収益は23億85百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は359億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億91百万円増加いたしました。これは主に、新工場建設開始による有形固定資産の取得及び外貨建無形資産が円安に推移したことによる増加があったものの、配当金及び法人所得税の支払により現金及び現金同等物が減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は218億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億67百万円増加いたしました。これは主に、運転資金及び設備投資による有利子負債の増加があったものの、法人所得税等の支払による減少があったことによるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末における資本合計は141億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億24百万円増加いたしました。これは主に譲渡制限付株式の発行による資本金及び資本剰余金の増加及び四半期利益の計上があったものの剰余金の配当があったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億31百万円減少し32億43百万円となりました。これは主に税引前四半期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上があったものの、法人所得税の支払、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月14日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,074	3,243
営業債権及びその他の債権	2,819	3,093
その他の金融資産	445	375
棚卸資産	4,453	4,502
その他の流動資産	518	567
流動資産合計	12,309	11,780
非流動資産		
有形固定資産	4,596	5,064
使用権資産	998	960
のれん	9,486	10,365
無形資産	6,894	7,202
その他の金融資産	331	336
繰延税金資産	232	232
その他の非流動資産	14	13
非流動資産合計	22,552	24,173
資産合計	34,861	35,952

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	8,333	8,693
リース負債	185	194
営業債務及びその他の債務	1,869	1,724
その他の金融負債	—	270
未払法人所得税等	676	558
引当金	436	358
その他の流動負債	441	407
流動負債合計	11,940	12,204
非流動負債		
有利子負債	7,969	7,916
リース負債	840	794
退職給付に係る負債	208	204
引当金	18	18
繰延税金負債	552	580
その他の非流動負債	112	89
非流動負債合計	9,698	9,601
負債合計	21,638	21,805
資本		
資本金	2,265	2,363
資本剰余金	2,672	2,697
利益剰余金	9,374	9,829
自己株式	△1,982	△1,982
その他の資本の構成要素	894	1,240
親会社の所有者に帰属する持分合計	13,224	14,148
資本合計	13,224	14,148
負債及び資本合計	34,861	35,952



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	8,952	10,564
売上原価	△4,546	△5,178
売上総利益	4,407	5,386
販売費及び一般管理費	△3,155	△3,586
その他の収益	8	3
その他の費用	△15	△2
営業利益	1,245	1,801
金融収益	445	381
金融費用	△436	△544
税引前四半期利益	1,254	1,638
法人所得税費用	△353	△617
四半期利益	901	1,021
四半期利益の帰属 親会社の所有者 四半期利益	901	1,021
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	47.47	60.40
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	46.22	58.27

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	4,764	4,943
売上原価	△2,202	△2,369
売上総利益	2,563	2,574
販売費及び一般管理費	△1,603	△1,923
その他の収益	6	0
その他の費用	△14	△1
営業利益	953	650
金融収益	271	281
金融費用	△246	△327
税引前四半期利益	978	603
法人所得税費用	△241	△267
四半期利益	737	335
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	737	335
四半期利益	737	335
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.75	19.81
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	37.48	19.09

(要約四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	901	1,021
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	285	△54
在外営業活動体の換算差額	793	400
項目合計	1,078	346
その他の包括利益合計	1,078	346
四半期包括利益	1,979	1,367
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,979	1,367
四半期包括利益	1,979	1,367

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	737	335
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	106	25
在外営業活動体の換算差額	442	448
項目合計	548	473
その他の包括利益合計	548	473
四半期包括利益	1,284	809
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,284	809
四半期包括利益	1,284	809

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2022年1月1日残高	2,189	2,552	7,560	△182	△39	12,079	12,079
四半期利益	—	—	901	—	—	901	901
その他の包括利益	—	—	—	—	1,078	1,078	1,078
四半期包括利益合計	—	—	901	—	1,078	1,979	1,979
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	△0
剰余金の配当	—	—	△264	—	—	△264	△264
株式に基づく報酬取引	77	13	—	—	—	90	90
所有者との取引額等合計	77	13	△264	△0	—	△175	△175
2022年6月30日残高	2,265	2,565	8,197	△182	1,039	13,884	13,884

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2023年1月1日残高	2,265	2,672	9,374	△1,982	894	13,224	13,224
四半期利益	—	—	1,021	—	—	1,021	1,021
その他の包括利益	—	—	—	—	346	346	346
四半期包括利益合計	—	—	1,021	—	346	1,367	1,367
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	△0
剰余金の配当	—	—	△566	—	—	△566	△566
株式に基づく報酬取引	98	25	—	—	—	123	123
所有者との取引額等合計	98	25	△566	△0	—	△443	△443
2023年6月30日残高	2,363	2,697	9,829	△1,982	1,240	14,148	14,148

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,254	1,638
減価償却費及び償却費	742	775
金融収益	△445	△381
金融費用	436	544
固定資産除売却損益 (△は益)	13	△0
棚卸資産の増減額	△565	259
営業債権及びその他の債権の増減額	△342	△13
営業債務及びその他の債務の増減額	△405	△492
その他	△406	△644
小計	282	1,685
利息の受取額	0	1
利息の支払額	△158	△279
法人所得税の支払額	△361	△666
営業活動によるキャッシュ・フロー	△236	740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△455	△732
無形資産の取得による支出	△29	△34
その他	260	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224	△767
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	1,733	242
短期借入れによる収入	1,378	—
短期借入金の返済による支出	△1,924	—
長期借入れによる収入	—	715
長期借入金の返済による支出	△1,153	△1,163
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△264	△566
リース負債の返済による支出	△93	△99
その他	△6	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329	△870
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	66
現金及び現金同等物の増減額	△691	△831
現金及び現金同等物の期首残高	3,520	4,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,829	3,243

- （5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
（継続企業の前提に関する注記）  
該当事項はありません。